

代田 まちの^のみらい会議

第4回 開催記録

「地区街づくり計画素案（たたき台）を確認しよう
街づくりパンフレットを考えよう」



1. 実施概要

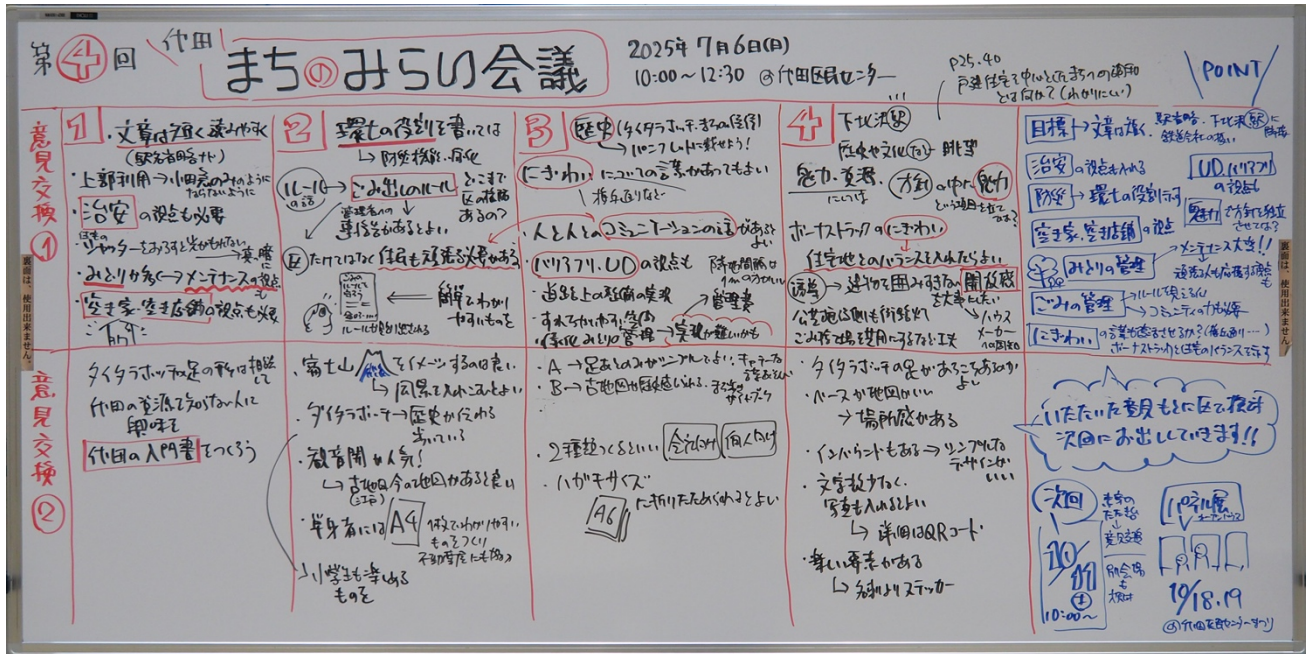
日時	2025 年 7 月 6 日（日） 10:00～12:30
場所	代田区民センター地下 2 階 多目的室
参加人数	合計 23 名（会場 20 名・オンライン 3 名）
目的	地区街づくり計画素案(たたき台)の内容を具体的に確認し、パンフレットの使い方のイメージについて意見交換を行う。

2. プログラム

時間	概要
10:00	① 開会・挨拶
10:10	② 情報提供 ・意見募集結果、目標・方針の調整
10:35	③ 意見交換① 「1.地区街づくり計画素案(たたき台)を確認しよう」 1) 自己紹介 2) 目標・方針を確認しよう 3) 建築時の誘導を具体的に考えよう
11:15	④ 発表・共有
11:30	⑤ 情報提供 ・パンフレットの説明
11:35	⑥ 意見交換② 「2.街づくりパンフレットを考えよう」 1) パンフレットデザイン案のシール投票 2) パンフレットのアイデアを考えよう
12:05	⑦ 発表・共有
12:15	⑧ まとめ
12:20	⑨ 事務連絡
12:25	⑩ 閉会

3. 意見交換

【まとめ】



[各グループの記録]

[凡例] □くくりの言葉 ・付箋の内容や補足

1 グループ

1. 地区街づくり計画素案（たたき台）を確認しよう



【①目標・方針を確認しよう】

- **全体的にもう少し短く**
 - ・もう少し前文を短くしては。
 - ・今の書き方だと丁目が限られて伝わってしまう。駅名だけだと抜けがあるため代田 1～6 丁目を公平にするために、「小田急線世田谷代田駅と～を含む」を鉄道名だけにしてはどうか。
- **生活道路の変化が見えるように**
 - ・小田急の開発のみに見えがちなので「小田急線の地下化～施設」を取ってはどうか。
 - ・生活道路のことで変わった面もある（下北・代田・梅丘が行き来しやすくなった）。
- **「災害に強く、～暮らせるまち」に治安も入れてはどうか**
 - ・災害時だけでなく、日々の治安に安心安全を脅かされる場合もある。

〔②建築時の誘導を考えよう〕

歩きやすさの確保

- 環七の対策が重要
 - ・環七の歩行は自動車や自転車が怖い、自転車を運転するときは車が怖い、クルマを運転するときは自転車が怖い。
 - ・（歩きやすさの改善のためにも）民間の土地を使わせてもらう。

緑化の促進

- 緑はメンテナンスも一緒に考える
 - ・メンテナンスできない緑が問題。
 - ・入居者に緑を管理できる人を入れる仕組みを。
 - ・「お庭おたすけ隊」のようなサポートできる仕組みや相談ができる場づくり。
 - ・管理している人が褒められる仕組み
 - ・ソフトの仕組みがもっと必要

見通しの良い外構

- シャッターの街並みにならないように
 - ・徐々に南側にも住宅が増えているが多くの窓がシャッターになっているので暗くなってしまう。
 - ・高架南はシャッター付きの住宅が多くで明るいうちに閉じてしまう。

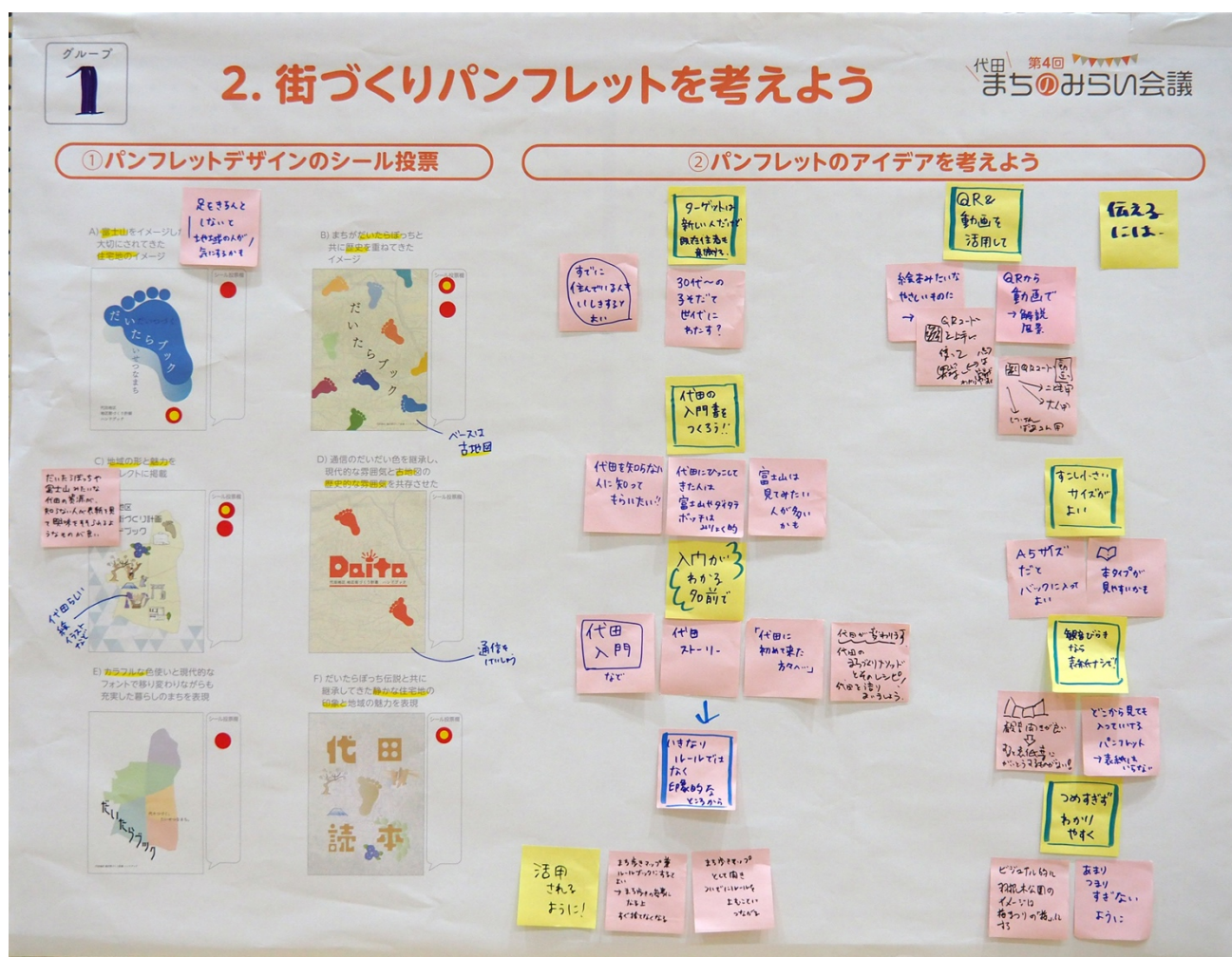
駐輪場、ゴミ置き場の設置

- 環七道路をセットバックして荷捌き場をつくるルールを設定する
 - ・環七道路のセットバックを設定して荷捌き場をつくるルールを。
- ゴミ置き場を道路に
 - ・ゴミ置き場を道路に。

その他

- 空き家・空き店舗の対策の内容が不足
 - ・商業が成り立たない立地のところが多いかもしれない。
 - ・お店が減ったのは環七や相続で廃業したことが原因なのでは。
 - ・開発マンションなどになる前にまちづくりの視点を入れられないか。

2. 街づくりパンフレットを考えよう



【①パンフレットデザインのシール投票】

デザイン案	1 番シール◎	シール○	意見
A) 富士山をイメージした配色、静かで大切にされてきた住宅地のイメージ	1	1	・「足のカタチ」をきちんと過去の人の足のカタチにしないと地域の人が気にするかもしれない
B) まちがだいたらぼっちと共に歴史を重ねてきたイメージ	1	1	
C) 地域の形と魅力をダイレクトに掲載	1	1	・だいたらぼっちや富士山などの代田の資源に、知らない人が表紙を見て興味をそそられるようなものが良い
D) 通信のだいだい色を継承し、現代的な雰囲気と古地図の歴史的な雰囲気を共存させた	0	0	

E) カラフルな色使いと現代的なフォントで移り変わりながらも充実した暮らしのまちを表現	0	1	
F) だいたらぼっち伝説と共に継承してきた静かな住宅地の印象と地域の魅力を表現	1	0	

【②パンフレットのアイデアを考えよう】

- ☐ **ターゲットは新しい人だけど既存住民も意識する**
 - ・すでに住んでいる人も意識すると良い。
 - ・30代からの子育て世代に渡すと良いのでは。
- ☐ **代田の入門書をつくろう！**
 - ・代田を知らない人に知ってもらいたい。
 - ・代田に引っ越してきた人からしたら富士山やだいたらぼっちは魅力的に感じる。
 - ・富士山は見てみたい人が多いかもしれない。
- ☐ **入門が分かる名前にする**
 - ・代田を知らない人に知ってもらいたい。
 - ・代田ストーリー。
 - ・「代田に初めて来た方々へ…」。
 - ・「代田が変わります」「代田のまちづくりメソッドとそのレシピ」「代田を語り合しましょう」。
 - ・いきなりルールではなく印象的なところから。
- ☐ **活用されるように！**
 - ・まち歩きマップ兼ルールブックにすると、まち歩きの参考になる上にすぐに捨てられなくなる。
 - ・まち歩きマップとして開き、ついでにルールを読むことにつながる。
- ☐ **二次元コード&動画を活用して**
 - ・絵本のようなやさしいものに。
 - ・二次元コードから動画で解説や風景。
 - ・二次元コードを上手に使うって奥深にして、パンフは簡易にわかりやすく。
 - ・二次元コードからの動画を子ども用・大人用・高齢者用に分ける。
- ☐ **少し小さいサイズが良い**
 - ・A5サイズだとバッグに入るため良い。
 - ・本タイプが見やすいかもしれない。
- ☐ **観音開きなら表紙なしで！**
 - ・表紙に該当するものがないため観音開きが良い。
 - ・どこから見ても入っていけるパンフレット型なら表紙はいらない。
- ☐ **詰めすぎずわかりやすく**
 - ・ビジュアル的に羽根木公園のイメージは梅まつりの「梅」にする。
 - ・あまり詰まりすぎないようにする。

2 グループ

1. 地区街づくり計画素案（たたき台）を確認しよう

グループ 第4回 まちのまち会議

1. 地区街づくり計画素案（たたき台）を確認しよう

① 目標・方針を確認しよう

目標

本地区は、小田急線世田谷代田駅と井の頭線新代田駅を含む、代田地区全域である。環状七号線が敷設し、にぎわいの拠点である下北沢に隣接しているが、北沢川緑道や羽根木公園等の魅力的なみどりを有する、閑静で良好な低層住宅を中心とした市街地である。この背景には、江戸時代から受け継がれる「代田餅屋」（区指定無形民俗文化財）や、「ダイタラボッチ」の伝説をはじめとする地域の風習や文化、富士山の眺望などの地域の魅力を大切にしたいという思いがある。

また、本地区は、世田谷区都市整備方針（令和7年7月）において、良好な住環境の保全育成を図ることとしている。小田急線の地下化に伴う上部利用施設や小学校の統合によるくら花見堂、まもりやまテラスの複合施設の整備が完了し、これらの新たな施設等と共に代田地区が賑やかにつながり、住環境の調和を図りながら、更なる魅力を育み、安心して暮らせるよう、以下の目標のもと街づくりを推進する。

方針

心地よい住環境やコミュニティを育むまち
まちのみどりを守り育てるまち
歩きやすく出かけやすいまち
災害に強く、安心して暮らせるまち
歴史や文化などの代田の資源や魅力を大切に育むまち

交通機能 公園・広場等 緑化・環境保全 良好な住環境を育む その他

② 建築時の誘導を考えよう

方針に基づく取組み

住環境の改善
生活環境への配慮
歩きやすさの確保
緑化の促進
防災対策

「ゴミ出し」→「実現するために」

【①目標・方針を確認しよう】

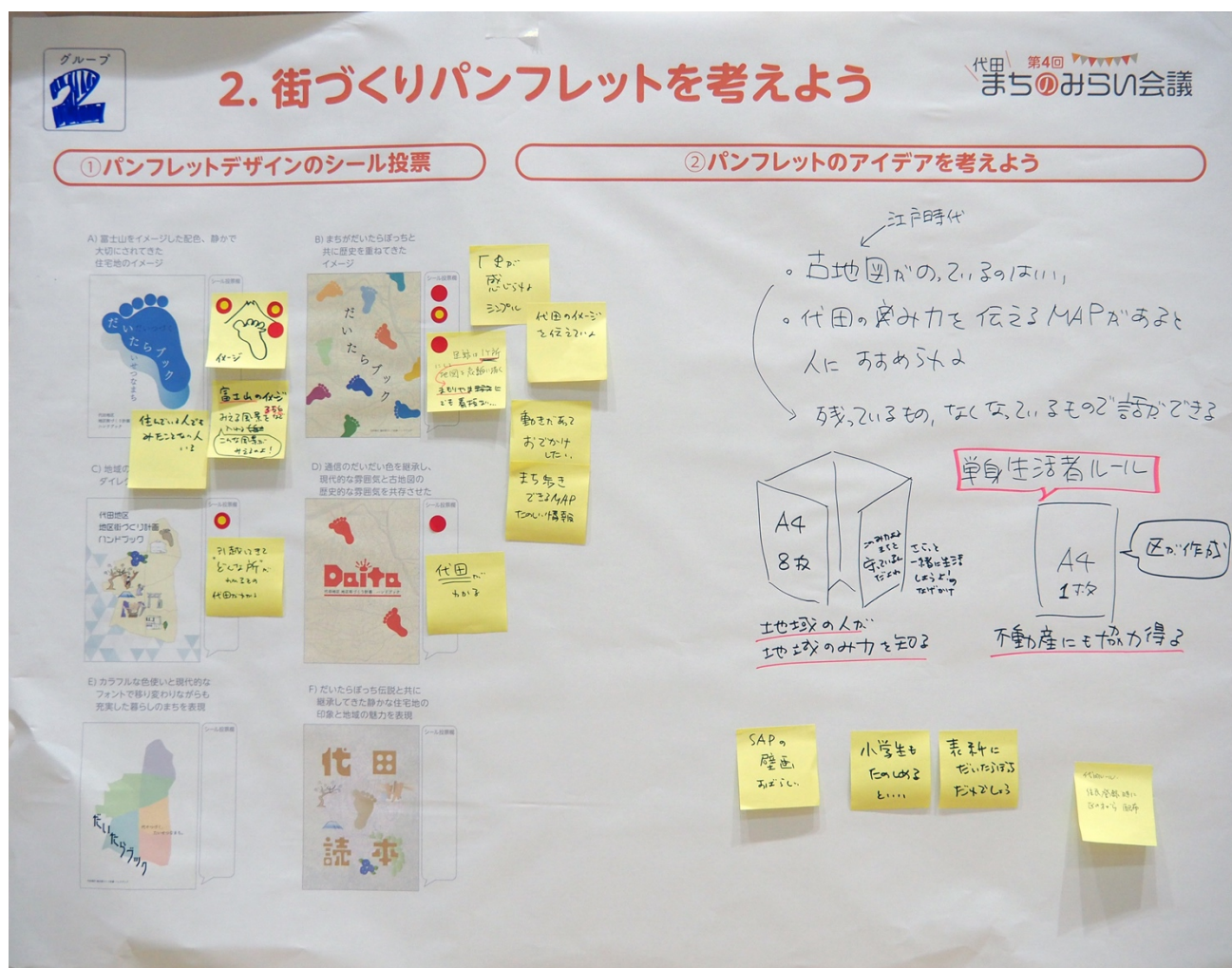
- 環七の役割を追記できないか
 - ・無電柱化により、緑化が促進された。
 - ・中低木を切って歩道が広くなり歩きやすくなった。なんでも緑化すればいいのではなく、歩きやすさを考えることが大事。
- 防災機能を追記できないか
 - ・防災という言葉がない。環七は延焼をガードする役目があり、防災機能がある。
 - ・代田1丁目の集合住宅はどうなるのか。災害時に活用する基地にできないか。
 - ・上記のような提案を地域からできるようになるといい。

【②建築時の誘導を考えよう】

駐輪場、ゴミ置き場の設置

- ゴミ出しルールなどを実現するために
 - ・管理人がいないとゴミ置き場は管理できない。
 - ・職場のゴミを自宅に出しているのではという人も見かける。
 - ・ゴミ置き場設置と連絡先記載を必須のものにするには、区の権限が必要。小規模な集合住宅でも区の権限はあるのか。→区は誘導しかできない。
 - ・ゴミ出しルールを実現するには、区と住民が一緒に進めることが大切。

2. 街づくりパンフレットを考えよう



【①パンフレットデザインのシール投票】

デザイン案	1 番シール◎	シール○	意見
A) 富士山をイメージした配色、静かで大切にされてきた住宅地のイメージ	2	1	・住んでいる人でも富士山を見たことがない人もいる ・富士山のイメージや 356 などから見える風景を入れる
B) まちがだいたらぼっちと共に歴史を重ねてきたイメージ	1	2	・歴史が感じられてシンプル ・代田のイメージを伝えている ・動きがあっっておでかけしたい気持ちになる ・まち歩き MAP、楽しい情報掲載 ・足跡はまもりやま 1 ヶ所にする (しかし、まもりやまには、だいたらぼっちの看板がない) ・地図が表紙にあるのは良い

C) 地域の形と魅力をダイレクトに掲載	1	0	・引っ越してきて代田がどんな所かわかるものにする
D) 通信のだいたい色を継承し、現代的な雰囲気と古地図の歴史的な雰囲気を共存させた	0	1	・代田がわかる
E) カラフルな色使いと現代的なフォントで移り変わりながらも充実した暮らしのまちを表現	0	0	
F) だいたらぼっち伝説と共に継承してきた静かな住宅地の印象と地域の魅力を表現	0	0	

【②パンフレットのアイデアを考えよう】

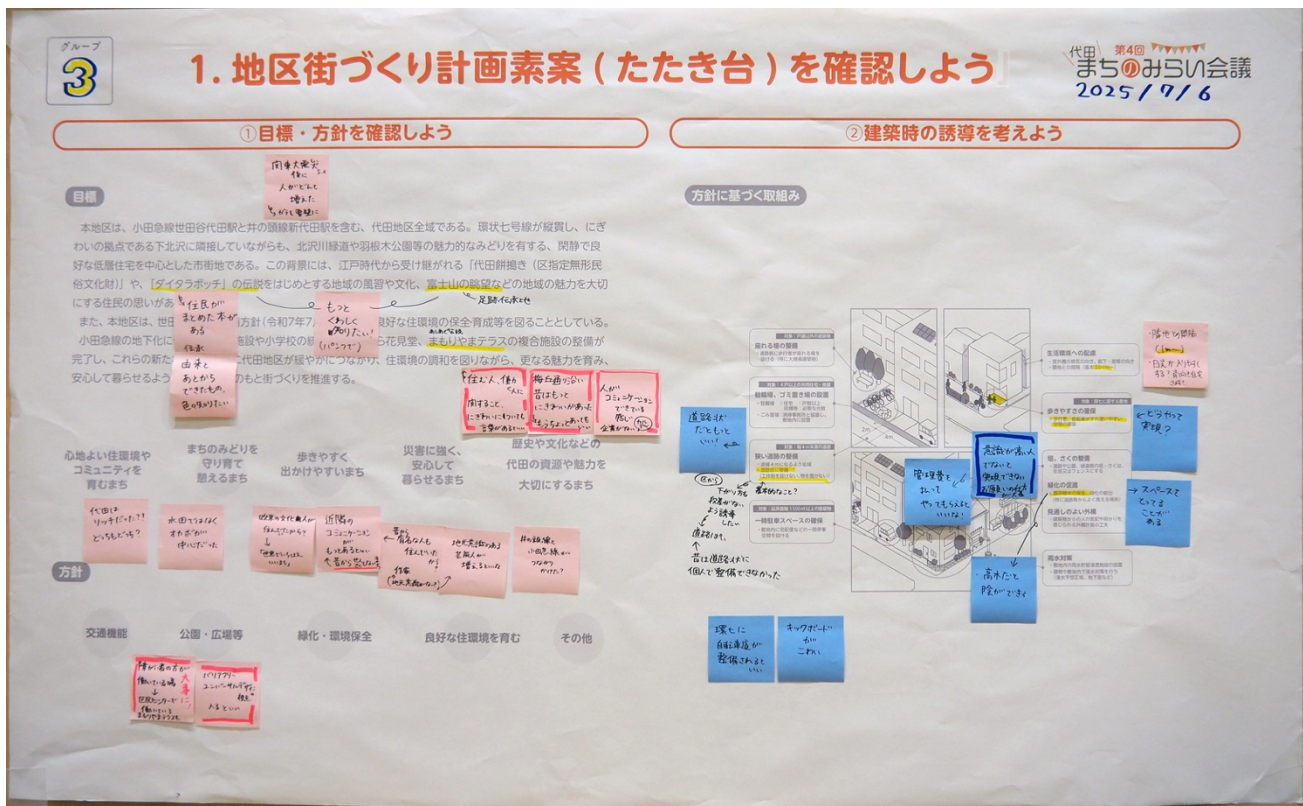
☐ 地域の人々が地域の魅力を知るためのもの

- ・A4版・8ページ。
- ・代田の魅力を伝えるMAPがあると、人に勧められる（自分たちで活用しやすい）。
- ・古地図が載っているのは良い。古地図は江戸時代くらいに遡りたい。
- ・中扉に古地図、開けると現在の地図がある。
- ・残っているもの、なくなっているものを掲載し、それを見ながら話ができる。
- ・このパンフレットには、計画やルールの詳細は記載しない。
- ・さっと「この魅力あるまちを守っているんだよね」「一緒に生活しようよ！」の投げかけを入れて、計画やルールは別で見られるようにする。
- ・魅力として掲載したいもの | 例) SAPの素晴らしい壁画、356ひろばからの眺望など。
- ・対象 | 大人はもちろんだが、小学生も楽しめると良い（表紙にだいたらぼっちを記載して「誰でしょう？」などのクイズを入れるなど）。

☐ 単身生活者向けに、ルールを伝えるもの

- ・A4版・1枚ページ。
- ・区が発信していることを明記する。
- ・不動産屋にも協力を得る。
- ・代田ルールを住民登録時に区から配布。

1. 地区街づくり計画素案（たたき台）を確認しよう



【①目標・方針を確認しよう】

- **住む人、働く人に関すること：にぎわいについても言葉があると良い**
 - ・梅丘通り沿いは、昔はもっとにぎわいがあった。今はお店が一軒あるだけなので、もう少し賑わいがあっても良い。
 - ・人がコミュニケーションできている感じが前文から伝わると良い。
 - ・代田には企業が少ない。
 - ・近隣のコミュニケーションがもっとあると良い。昔から詮索しないまち。
- **バリアフリーやユニバーサルデザインの視点が入ると良い**
 - ・障がいのある方が区民センターやまもりやまテラスで働いている。
- **代田は文化人が人に教えたくないくらいいいまち**
 - ・代田はリッチだったのではないか。
 - ・水田ではなく陸稲が中心だった。
 - ・欧米の文化人が住んでいたから？「世界でいちばんいいまち」と書いた人がいる。
 - ・作家など昔から有名な人も住んでいたから詮索しないまちになったのではないか。
 - ・地元を盛り立てる意識のある在住芸能人が増えると良い。
- **「ダイタラボッチ」伝説について詳しく知りたい（パンフレットで）**
 - ・パンフレットでもっと詳しく知りたい。
 - ・ダイタラボッチについて住民がまとめた本があるので紹介できると良い。

- ・由来と関連伝承などいろいろ知りたい。
- ・まもりやまテラス辺りが足跡伝説のある場所だ。
- ・富士山もダイタラボッチの足跡伝承地である。
- ☐ まちの成り立ちや変革期等が伝わると良い（パンフレットで）
 - ・関東大震災後に人が一気に増えた。
 - ・第二次大戦中は、関東大震災で出たガラを要壁に使ったそうだ。
- ☐ かつて、井の頭線と小田急線が繋がるという話があった
 - ・井の頭線と小田急線がつながりかけた。

【②建築時の誘導を考えよう】

狭い道路の整備

- ☐ 実際の道路と同じように整備できると良いが、難しい
 - ・昔は道路状に個人で整備できなかった。
- ☐ マナーの問題と思われる内容もある
 - ・「工作物を設けない、物を置かない」はルール以前の基本的なことだ。

歩きやすさの確保

- ☐ 実現方法が知りたい
 - ・どうやって実現するのか。

垣、さくの整備

- ☐ 生垣や樹木の管理は素人や高齢者には難しいので、実現のためには、依頼方法や仕組みも大切
 - ・意識が高い人でないと実現できないため、お願いの仕方が大事。
 - ・管理費を払ってやってもらえると良い。

緑化の促進

- ☐ 緑が歩道にはみ出しすぎないことも大切
 - ・緑が歩道のスペースを取っていることがある。
 - ・（なぜ既存樹木を保存するのか、との問いについて）高木だと陰ができる。

生活環境への配慮

- ☐ 隣地との間隔が広がり、日光が入りやすい住宅が増えると良い
 - ・隣地との間隔（1m～）。
 - ・日光が入りやすくなる南向き住宅を増やす。

その他

- ☐ 環七に自転車道が整備されると良い
 - ・環七に自転車道が整備されると良い。
- ☐ スピードの出ているキックボードが走行していて怖い
 - ・最近スピードの出ているキックボードが走行していて怖い。

[illegible]

デザイン案	1 番シール◎	シール○	意見
A) 富士山をイメージした配色、静かで大切にされてきた住宅地のイメージ	2	0	・シンプルで落ち着いた ・だいたらぼっちでまとまっている ・なぜ足跡？から入りやすい ・もっとキャッチーな言葉を！
B) まちがだいたらぼっちと共に歴史を重ねてきたイメージ	2	1	・古地図だと歴史が載っているとわかる ・歴史に興味がある人が手に取る ・足跡がたくさんあってまち歩きや散歩に使えるイメージ
C) 地域の形と魅力をダイレクトに掲載	0	1	・特色を散りばめるのが良い ・茶系に色を統一してシックにする といいのでは
D) 通信のだいたい色を継承し、現代的な雰囲気と古地図の歴史的な雰囲気を共存させた	0	0	・アルファベットは代田のイメージではない

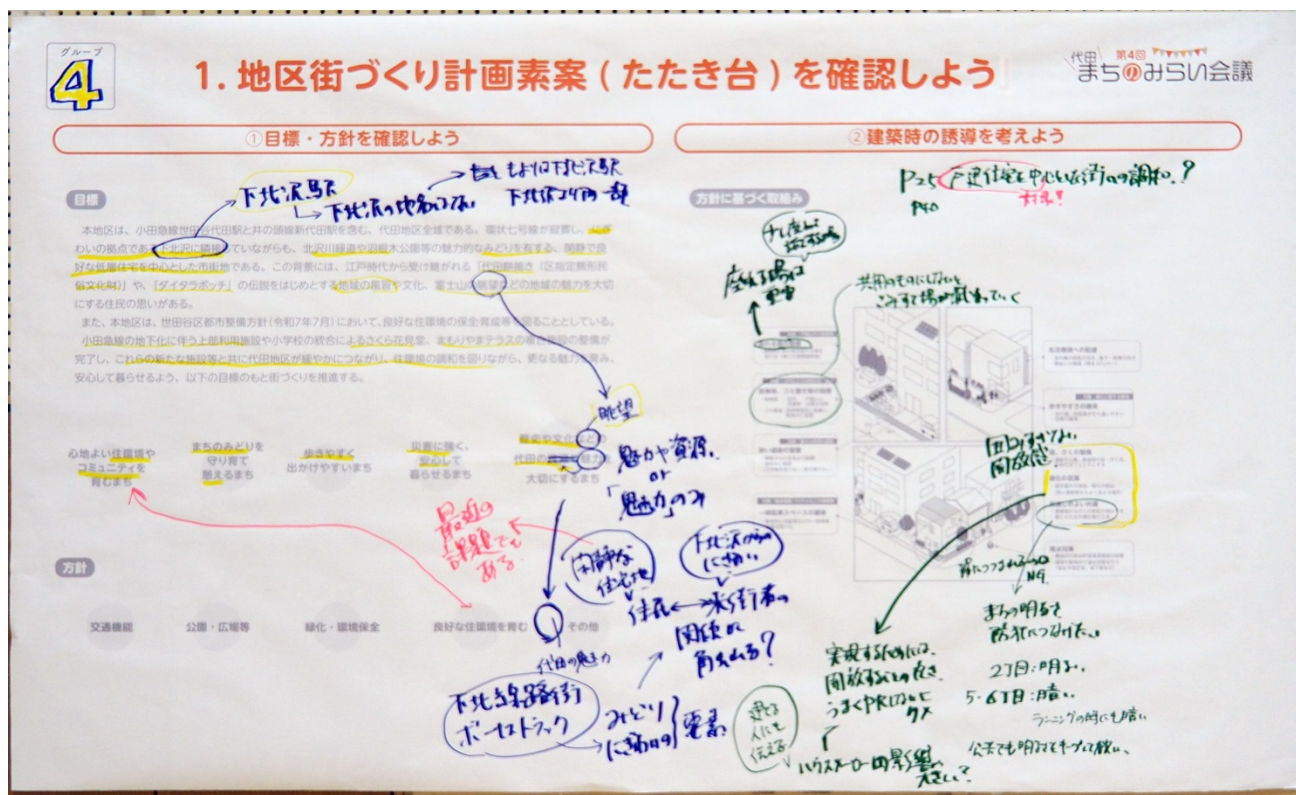
E) カラフルな色使いと現代的なフォントで移り変わりながらも充実した暮らしのまちを表現	0	0	・カラフルで代田らしくない
F) だいたらぼっち伝説と共に継承してきた静かな住宅地の印象と地域の威力を表現	1	2	・ルールをしっかりと読んでもらう本だとわかりやすい ・「読まなきゃいけないんだ！」という気持ちになりそう

【②パンフレットのアイデアを考えよう】

- ☐ 目的によって冊子を分けてはどうか
 - ・目的をはっきりさせた方が良い。
 - ・ルールはルールで明確になっていると良い。
 - ・タウンページ（黄・青）のように用途で分かれていると良い。
- ☐ 住むかどうかの判断材料にもなると良い
 - ・土地を買うか迷っている人にも読んでほしい。
- ☐ 歴史を年表で示すと良いのではないか
 - ・歴史は必ず掲載する。
- ☐ お祭りや三土代会、伝説等についても知りたい
 - ・地域のお祭り一覧。
 - ・三土代会に参加してみたい。
 - ・花見堂伝説というものが昔あった。
 - ・かつて、花見堂小学校で三土代会による餅つきが行われていた。
- ☐ 手元に残しやすく、持ち運びしやすいハガキサイズが良いのではないか
 - ・ハガキサイズだと記念に残しやすく、ポシェットに入るサイズ。
- ☐ 街協の街歩きマップのような形、情報が良いのではないか
 - ・コンパクトな A3 サイズ、ルールとまちの紹介の 2 種類の観音マップ折り。
 - ・まち歩き MAP の情報は載せると良い。
 - ・観音マップは区が作成したものが良い。
- ☐ MAP 中心のパンフレットなら、古い地図と新しい地図の見比べや、謎解きでの活用なども考えられる
 - ・古い地図と新しい地図の見比べが面白い。
 - ・謎解きに使える MAP など良いのではないか。
- ☐ WEB への誘導は、結局読んでもらえない可能性もある
 - ・WEB で見てね、だと思わないこともあるので情報が掲載されていることが大切。

4 グループ

1. 地区街づくり計画素案（たたき台）を確認しよう



【①目標・方針を確認しよう】

- 地名がないので「下北沢に隣接」を「下北沢駅に隣接」に変更する
 - ・「下北沢に隣接」を「下北沢駅に隣接」に変更する。下北沢という地名はない。最寄り下北沢駅で代田は下北沢エリアの一部ともいえるため。
- 「歴史や文化など」の「など」に眺望以外にイメージがなければ、「眺望」とはっきり書いても良いのでは
 - ・「歴史や文化などの代田の資源や魅力を大切にする」→「歴史や文化、眺望といった代田の魅力や大切にするとまち」に変更する。「など」の部分は眺望以外に特にイメージしているものがないのであれば、「など」を消して「眺望」とはっきり書いても良いのではないかと。「資源と魅力」は魅力だけで良いのではないかと、資源と魅力を明確に分けているのであれば「魅力や資源」としても良い。
- 「良好な住環境」から「代田の魅力」を分けて、方針の項目を加えてはどうか
 - ・「代田の魅力」が無理やり「良好な住環境」に含まれているため、分けてしまって、「代田の魅力」に関する項目を方針に加えてはどうか。
- 閑静な住宅地の住民とにぎわいのある下北沢からの来街者の関係に触れてはどうか
 - ・閑静な住宅地に下北沢の賑わいが流れてきているのは最近の課題でもある。閑静な住宅地の住民と、方針レベルではにぎわいのある下北沢からの来街者の関係に触れてはどうか。小田急線上部のにぎわいとみどりの要素に触れられないか。

〔②建築時の誘導を考えよう〕

座れる場の整備

- コミュニケーションが取れる場所として座れる場は重要
 - ・ 少しだけでも話をしてコミュニケーションが取れる場所として座れる場は重要。

垣、さくの整備・緑化の促進・見通しの良い外構

- 囲み過ぎず開放感を大切にしたい街並みを目指したい
 - ・ 囲みすぎない、開放感が大切。
 - ・ 四方が塀に囲まれたような建物が並ぶ街並みにはしたくない。豊かさの面でも、緑化の面でも開放的な建物のデザインが多い街並みを代田では目指したい。
- 防犯につなげるために街を明るくしたい
 - ・ まちの明るさを防犯につなげたい。
 - ・ 2丁目は明るいが5・6丁目は路地の方に入ると暗い。ランニングする時に暗い。
 - ・ 商店街や町会の街路灯設置、各民地での明るさの確保の指導のほかにも、行政でもまちの明るさをキープしてほしい。
- 実現するためにはハウスメーカーなどの事業者へのアプローチも大切
 - ・ 実現するためには建物を開放することの良さをうまくPRしないとダメ。家を建てる人にも伝えるが、ハウスメーカーの影響が大きいので、事業者へのアプローチも大切ではないか。

駐輪場、ゴミ置き場の設置

- 共用のごみ置き場を増やしすぎないとごみ置き場が減っていくのでは
 - ・ 共用のごみ置き場を増やしていかないと、ごみ置き場が減っていくのではないか。

その他

- 説明資料にあるようにルールの対象を戸建住宅とすると、集合住宅の人は読み飛ばしてしまうかもしれない
 - ・ P 25・40 の戸建住宅を中心とした街への調和？という表現がおかしいのではないか。仮に「対象」を指すとしたら、戸建住宅が対象と見られてしまい、集合住宅の人は読み飛ばしてしまうかもしれない。

[illegible]

デザイン案	1 番シール◎	シール○	意見
A) 富士山をイメージした配色、静かで大切にされてきた住宅地のイメージ	0	0	
B) まちがだいたらぼっちと共に歴史を重ねてきたイメージ	2	0	・ 象徴的なだいたらぼっちについて一番先に知るきっかけになる ・ 1～3丁目の人はだいたらぼっちに馴染みがないため、5・6丁目の冊子だと思われそう ・ 多くの世代に伝わる ・ 開いてもらうきっかけになる ・ ベースの古地図で昔のことを知り、関心を持ってもらえる

C) 地域の形と魅力をダイレクトに掲載	2	3	・ エリアマップ的な特徴を表現している ・ エリア感や場所感がある ・ 逆に役所っぽいため、ポスティングされた際の広告との差別化ができて捨てられにくいのではないかな ・ 魅力+地図が伝わる ・ 住み始めの人にとってわかりやすい
D) 通信のだいたい色を継承し、現代的な雰囲気と古地図の歴史的な雰囲気を共存させた	1	0	・ シンプルなデザインでパッと見て Daita がわかる ・ 外国人にも配慮されている ・ テーマカラーが決められている
E) カラフルな色使いと現代的なフォントで移り変わりながらも充実した暮らしのまちを表現	1	2	・ 代田のシルエットを知らない人もいる ・ 無難で役所っぽい
F) だいたらぼっち伝説と共に継承してきた静かな住宅地の印象と地域の威力を表現	0	1	

【②パンフレットのアイデアを考えよう】

- ☐ 主要なところに英語を少し入れる
- ☐ 文字だけでなくイラストや写真で分かるようにする
 - ・ 文字は少なく二次元コードを活用。写真を多く。
- ☐ 文字はとにかく少なく読みやすいサイズの文字
 - ・ 文字は少なく大きめに、読みやすい文字、サイズ、フォント。
 - ・ 文字は少なくキャッチーに。
- ☐ 詳細はウェブに、情報を少なくして Web に誘導する
 - ・ 詳細はホームページに飛ぶように。
- ☐ 二次元コードで外国語版に飛べるようにする
 - ・ 外国語に飛べる2次元コードを入れておく。
- ☐ お楽しみ要素を入れる
- ☐ 古地図から新地図に変わるの面白い要素
 - ・ 古い地図（歴史のあるところ）から新しい地図（魅力系）が面白い。
- ☐ 謎解きブック
 - ・ 謎解きブックの要素を入れる。

- ☐ **その年の年間スケジュールを入れる**
 - ・年間スケジュール（イベント、まちづくり会議）。
- ☐ **冊子をとっておくと得する情報**
 - ・捨てないように役立つポイント（区の施設、避難所、緑地、交流できる場所）。
- ☐ **まずは興味を持ってもらうキャッチーな表紙**
 - ・まずは開いてもらう。
 - ・キャッチコピーを目立たせる。
- ☐ **建築と活動は区別して混在させないようにする**
 - ・建築時の誘導とその他を区別して混在させない。
- ☐ **名刺からの二次元コードのみは誰も見ないため NG**
 - ・名刺型からの WEB 誘導は若者でも見ないのでは。
- ☐ **名刺型にするのであれば、マグネットやステッカーにして捨てられない配慮をする**
 - ・シールの形式。
- ☐ **「住民のひとこと」コラムや歴史コラムを入れる**
 - ・代田の歴史についての記事やコラムをぜひ。
 - ・代田はこんなに良いところだよという現住民のひとことのページがあると良い。絵もあると良い。
- ☐ **カバンに入る小さめサイズ**
 - ・A5 版が良い。
 - ・カバンに入れて電車の中で見てもらえるかもしれない。
- ☐ **観音折は見る順番の誘導が必要**
 - ・観音折は見る順番の誘導が必要。
- ☐ **A5 の場合は見開きで情報を載せた方がパッと目に入りやすい**
 - ・A5 冊子の場合は見開きで 1 ページとして見やすく。
- ☐ **厚口の方が捨てられにくい**